



1年学年だより

発行日：令和8年2月27日(金)

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

学校長：二上 直子 NO. 10



令和7年度の有終の美を求めて

今月は南高校附属中学校 15 期生適性検査が実施されました。附属中学校にも新しい春の足音が聞こえてきます。令和7年度の附属中学校の生活も残りひと月となりました。今月の学年だよりでは、各学年の主任からのことばをお伝えします。

保護者の皆さま、1年間さまざまな場面でお力添えいただきありがとうございました。令和7年度も残りひと月、よろしく願いいたします。

心のペダルを上手に踏んで

3年学年主任

みなさんは自動車のブレーキとアクセルのペダルを知っているでしょうか。**ブレーキの方が幅が広く大きい、アクセルの方が幅が狭く小さい**です。車を運転していて、「止まらない!」と思った時には必死にブレーキを踏みます。そのブレーキが小さくて、踏み外したら大惨事です。だから、車のブレーキは大きく、踏みやすいようにできているのでは?と思います。…それは人間も同じかなと。自分にとってきついこと、心の中で「やった方がよい」ことはわかっているのに…「やらない理由」を探し、「心のブレーキ」を踏んでしまう。それはきっと、ブレーキの方が踏みやすいから。

逆に、アクセルペダルはどうでしょうか。「アクセルを踏む」=「前に進む」ということです。しかし、アクセルを踏むことを止めたらスピードが遅くなります。踏み続けるのはなかなか疲れる作業です。途中、休憩や安全のためにブレーキを踏むことも大事。でも、前に進むには、アクセルを踏まないといけません。人間も同じですね。心のアクセルを踏んで努力をし、前に進んでいくことが大事。これも、みなさんわかっていることだと思います。

しかし、厄介なのは、**ブレーキとアクセルが隣にある**ことです。しかも、ブレーキは大きい。アクセルは小さい。…ブレーキを踏みたくなくなりますよね。意図してブレーキを踏むときがあっても良いと思います。でも、いつかアクセルを踏めるようにしてほしい。なんとなくだらけてしまってアクセルを踏めない人は、ちょっとずつでも踏んでいかないと、後悔してしまうかも。今自分は、どちらのペダルを踏んでいますか?そして、自分の人生をどの方向に動かすか、そのハンドルを握っているのは、他でもない自分です。自分の道に責任をもって、進んでいきましょう。

雨過天晴 ☀️ 🌧️ 🌈

2年学年主任

新年度が始まり、希望と不安でいっぱいだった4月。早いもので1年が経とうとしています。今、みなさんはこの1年を振り返って、どのように感じていますか。個人差はあれど、様々な想いが心の中にあるのではないのでしょうか。

「たとえ苦しいことがあっても、その先はきっと楽しいことがある。必ずその状況を切り拓くことができる。」

これは、私が常々心に留めていることです。この意味を書き初めて表現したいと思い、「雨過天晴」という言葉を選びました(しばらく4階に飾っていただきましたが、「雨」が入った熟語を探して書いたわけではありません!)。決して楽観的になってほしいわけではないのですが、何とかなることも多いです。自分なりに頑張ったり、誰かに相談してみたり、無理せずしっかりと休んだりするなど、状況を変える方法はたくさんあります。一步踏み出す勇気を大切にしてください。目の前が曇り空でも、その先の晴れ空を想像してみましょう。そうすれば、心が少し軽くなり見える景色も変わってくると思います。日常と同じように、いつかきっと晴れると思います。

最後に13期生のみなさん、1年間ありがとうございました。特に印象に残っているのは、新潟イングリッシュキャンプです。13期生パワーが全開でした(特に DanceParty ♪)。いよいよ中学最高学年。最高の思い出をつくろう。

探究心をさらに育てていく、新たな1年に

1年学年主任

この一年を振り返ると、様々な場面でいきいきと楽しそうに取り組むみんなの姿を目にすることがありました。例えば、合唱コンクールや南高祭に向けて練習や準備に取り組んでいた場面。EGGでテーマを決め、友だちと協働しながら取材したりアンケートをとったり、もっと深く調べてみようという頑張っていた場面。また、放課後は委員会や部活動に一生懸命に取り組む姿もありました。そして日々の数学の授業では、「すごい、面白い、自分もやってみたい」「もっと説明したい、話し合いたい」という表情や雰囲気が、どのクラスにもあり、みんなとする授業が本当に楽しかったし、多様な考えや解き方に毎回驚かされました。

いきいきと取り組む様子、もっと学びたいと課題や物事に対して主体的に取り組む気持ち、そんなみんなの姿こそ教育目標にもある「探究心」と言えるのではないのでしょうか。

春の香りに包まれた明日からの3月は、1年間の締めくくりの時期であると同時に、次の学年に向けて「新たな気持ちでまた頑張っていくぞ」と決意する時期でもあります。最後まで笑顔あふれる一か月にしていきたいと思います。そして、来年度も行事に、委員会や部活動、そして授業に、一人ひとりが「探究心」をさらに育てていく、希望に満ちあふれた1年にしていきたいと思います。

南高祭体育祭の部に向けて～大縄練習スタート～



1月末に行った1回目の大縄練習では、体育祭実行委員の1-2さんと1-4さんが最初にルールと意気込みを話してくれました。みんな元気！

3月12日（木）に横浜BUNTAIという最高の会場で開催される「南高祭体育祭の部」。全校で種目ごとの打合せをしたり、体育の授業で大縄練習を行ったりと、本番に向けて1年生も熱が高まっています。

学年種目である大縄跳びは、声も動きも、そして気持ちも1つに、文字通り「クラス全員で跳ぶ」ことが大事になります。回し手の人、中で跳ぶ人、それ以外の応援する人全てが必ず役割を持ち、全員で跳ぶことで、きっと良い思い出につながっていくでしょう。この1年間でのクラスの成長を是非、体育祭本番の大縄で見せてほしいと思います。どのクラスも応援しています！保護者の皆さまも当日楽しみにいらしてください！！



2月17日（火）に行った2回目の学年練習の様子。2組は学級閉鎖だったため、3クラスでの練習となりました。本番に向けて心を1つに！ファイト！！

道徳リレーを行いました

学年職員7名が、それぞれで用意した題材をもとに授業を行う「道徳リレー」が12月から約3ヶ月に渡り行われました。これまで担任の先生と授業を行うのが当たり前だったので、1年生の皆さんには新鮮に感じたかもしれません。「今日、授業に来る先生は誰かな？」と休み時間から楽しみにしている様子もあり、授業をする我々もとても気合が入り、やりがいのあった授業となりました。

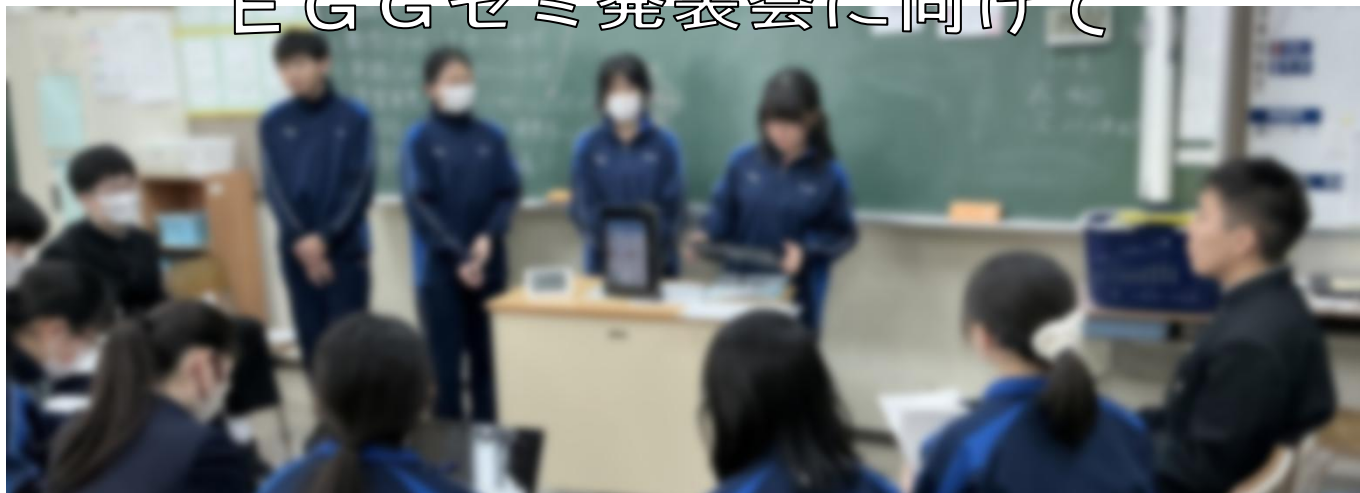
それぞれの授業で学んだことを、ぜひこれからの自分自身の成長につなげてほしいと思います。



◆道徳リレーのそれぞれの題材(テーマ)◆

- A 先生 『友だちとの遊び方』
- B 先生 『裏庭での出来事』
- C 先生 『ハンセン病について』
- D 先生 『グループワークトレーニング』
- E 先生 『みんなのよいところ』
- F 先生 『めぐみ(北朝鮮拉致問題)』
- G 先生 『リフレーミング』

E G Gゼミ発表会に向けて



1-3ポスター発表リハーサルの一場面。当日は大きなポスターを使って自分たちが半年かけて調べてきた成果を発表します。当日の発表が楽しみです！

体育祭の2日後の3月14日（土）に行うE G Gゼミ発表会。前期に決定したクラステーマに沿って、後期にグループテーマを設定し、アンケートをとったり実際に取材に行ったりしながら、自分たちの手でまとめた資料を使ってグループの意見を発表します。毎週木曜日の7時間目や土曜E G Gの時間を有効に使い、本当に準備をよく頑張ってきました。本番当日は、自信を持って堂々と自分たちの調べてきたことを発表してほしいと思います。保護者の皆さまも、この1年間で成長した中学1年生の姿を、ぜひご覧いただければと思います。当日はたくさんの保護者の皆さまのご来校をお待ちしております。

◆E G Gゼミ発表会（詳しくはすぐーるで流したお知らせをご覧ください）◆

日時：令和8年3月14日（土）

※上履き、入校カード（保護者証）をご持参ください

受付：体育棟1階にて 午前9時から

※発表会後にはP T A主催の懇親会があります



手書きでポスターにまとめているグループの様子。当日はクロムブックでまとめたポスターと手書きのポスターの2パターンの発表があります。楽しみです！

非行防止講話を実施しました



2月10日（火）7校時に港南警察署生活安全課スクールサポーターの有川清美さんをお招きし、いじめや窃盗、インターネット（SNS等）での誹謗中傷などについての啓発を目的とした「非行防止講話」を実施しました。有川さんのお話に、1年生の皆さんは真剣な表情で時折メモを取りながら聞き入っていました。終わりに生活保健委員の1-2 ■■■さんが、学年を代表してお礼のことばを話してくれました。有川さんありがとうございました。皆さん、お話から学んだことを、今後の学校生活にぜひ生かしていきましょう。